

深田・宮川が関東を制す

田中千晶

関東学連ロングセレ 兼 関東インカレ個人戦 2014年6月15日 埼玉県飯能市・東京都青梅市

今年も関東学連ロングセレの季節がやってきた。

2014年6月15日 飯能市・青梅市
関東学連ロングセレ関東インカレ個人戦

厳しい暑さの中での開催

2014年6月15日(日)、埼玉県飯能市と東京都青梅市にまたがる『七国峠』において2014年度関東学連ロングセレ兼関東インカレ個人戦が行われた。関東学連からは300名以上の選手が参加し、特に男子選手権には150名近くの選手が参加するなど、最近の加盟員の増加が反映された参加者数であった。大会の一週間前、関東地方は豪雨に見舞われ、練習会を中止にしたクラブ

もあったようだが、当日はよく晴れて最高気温が29.9度という暑さの中での開催となった。

手に要求する水準は高く、暑さも相まって厳しいレースとなった選手が多かったようだ。

ロングらしいタフなコース

選手権クラスのコースについてコースプランナーの牧野(東大OB)は『両クラスとも、全体を通してロング競技を走りきる体力、集中力、技術力を問うコースとなっており、特にロングレックではルート選択の際に自分の力量をはかって、正しくルートを選択することを求めた。インカレロング本番を見据えて藪を切るレッグや、体力的な負荷の高いレッグも織り交ぜ、レース終盤ではコース難易度を落とし、体力の削られた中での高速ナビゲーションを求めた。』と語っている。全体として選

選手権クラスレース結果

選手権クラスでは男子23名、女子13名の枠をかけて各選手が争った。男子選手権では、深田恒(東京大学3)が2位に7分以上の差をつけて男子選手権クラスを制した。深田選手は昨年度のインカレで、ロング・ミドルとも入賞しており、その実力を十分に見せつける結果となった。後には小島拓也(東京大学4)、福井悠太(東京大学3)、糸賀翔大(東京大学4)と続き、シード選手が上位を占めた。

2014年度日本学生オリエンテーリング大会ロング・ディスタンス部門関東地区代表選手選考会
兼 2014年度関東学生オリエンテーリング選手権大会個人戦

2014年6月15日(日)

実行委員長: 山田晋太郎

コースプランナー: 牧野達哉

緊急連絡先: (山田)

関東学連ロングセレ2014			
ME/MEC	7.8km	485m	
1	100	△	
2	101	≡	○
3	102	↑	△
4	103	↗	△
5	104	≡	△
6	105	←	△
7	106	↓	△
8	107	↖	△
9	108	△	
10	109	≡	
11	110	≡	○
12	111	△	
13	112	△	
14	113	△	
15	114	△	
16	115	←	△
17	116	△	
18	117	↓	△
19	118	△	△



